

【授業実践振り返りカード】

学校名 本郷小学校	学年 1 年
授業者氏名 横井 聡	
題材名 ぽっこさんとの交流のために、じゅんぴをしよう！	
主 眼<フォーマット> 〇〇について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、〇〇に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、〇〇することを通して（本時の中核的な学習活動）、〇〇する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 「パタカラ体操」に取り組み、そのよさに気づいている子どもたちが交流をする幼稚園の園児にもその良さや歯みがきの大切さを伝えたいと願い、園児に伝える方法を考え準備することを通して、相手意識を持つことの大切さに気づく。	
学習材 「パタカラ体操」映像とキャプチャ画像	
成 果 子どもたちは、進行役とそれぞれ「パ」「タ」「カ」「ラ」のチームに分かれて、準備を進めることとなった。音楽会の寸劇のイメージを持って、絵や手本で紹介したいと願っている。伝えるために改めて体操の意義を学び始めた。	
課 題 子どもたち主体を目指したが、もう少し手立てを設けて進める必要があった。通し練習が直前となり、子どもたちに無理を強いてしまった。口腔体操の意義を下すうえで、言葉の平易化などは1年生では難しさを感じた。	

【授業実践振り返りカード】

学校名 本郷小学校	学年 2年
授業者氏名 星野こず恵	
題材名 歯科健診の結果から、自分の歯の成果と課題を見つけよう	
主 眼<フォーマット> 〇〇について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、〇〇に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、〇〇することを通して（本時の中核的な学習活動）、〇〇する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 歯科健診の結果から、口腔内の様子が改善していることを知った子どもたちがこれまで意識して取り組んできたことに着目し、 「いーは」の歯みがきやパタカラ体操がむし歯や歯肉炎、かみ合わせにどのような効果があるか再確認することを通して、 普段の歯みがきやパタカラ体操を見返し、健診結果にあわせて心がけたいポイントを考えることができる。	
学習材 個人の歯科健診結果と養護教諭の話 以前学習した歯みがきやパタカラ体操に関わる資料	
成 果 2年生は全校で取り組むパタカラ体操の他に、毎日決まった時刻に「いーはー」の動画を見ながらの歯みがきを続けてきた。今回の歯科健診で、2年生の虫歯が減ったり歯みがきの仕方が改善されたりしていることを養護教諭にお聞きし、歯みがきやパタカラ体操を続けたことと結び付けて、続けたことの効果を実感することができた。しかし、まだ、個々に課題がある子もいたので、疾患に合わせてどんなことに気を付けて歯みがきやパタカラ体操をすればよいか話し合うと、歯みがきやパタカラ体操のポイントを再確認することができた。 さらに、食べたらみがくことや歯によいおやつを食べるなどの意見も出たので、今後考える時間を設けてみたい。	
課 題 学校での歯みがきは改善してきているが、まだ、朝、みがいてこない子も見られるので、子どもたちの話し合いの様子等を学級通信で伝えるなどして、家庭でも意識して取り組めるようにしたい。	

【授業実践振り返りカード】

学校名 本郷小学校	学年 3年
授業者氏名 塩澤佑樹	
題材名 「歯みがきの習慣」	
主 眼<フォーマット> 〇〇について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、〇〇に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、〇〇することを通して（本時の中核的な学習活動）、〇〇する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 前回の歯みがきチェックの結果を知った子どもたちが、担任が作成した歯みがき習慣に関するアンケートの一人一人の答えに着目し、歯みがきを食後に行う人と行わない人の両者の思いに気づくことを通して、歯みがきを習慣づけようとする素地を培うことができる。	
学習材 歯みがきチェックの結果（3年1組が）、担任作成のアンケート	
成 果 ・無記名方式でアンケートを出したことで、子どもたちがお互いのありのままの気持ちに気づくことができた。 ・食後に歯みがきをしない、またはできない人の気持ちに寄り添いつつも、これまでの学習をもとに、給食の時間に歯みがきの時間をしっかり確保することから始めることとした。	
課 題 ・担任の意識の低下が、今回のアンケート結果を招いていると反省した。 ・残り半年を過ぎてはいるが、ここからできる限りの習慣形成を行っていきたい。	

【授業実践振り返りカード】

学校名	本郷小学校	学年	4 年
授業者氏名 守屋 久美			
題材名 やさしさ発見富士見町～一本松の皆さんと交流しよう～			
主 眼<フォーマット> 〇〇について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、〇〇に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、〇〇することを通して（本時の中核的な学習活動）、〇〇する力（育成する資質・能力）を培うことができる。			
主 眼 総合的な学習の時間において、一本松の皆さんとの交流を計画している子どもたちが、誤嚥防止にもつながる「パタカラ体操」の効果に着目し、実践することのよさや方法を伝えようと内容を考えたりシナリオを練ったりすることを通して、だれもが安心して健康でくらす町づくりのため、相手の立場に立ちながら自分たちができることを実践しようとする態度を養うことができる。			
学習材 ・交流会のシナリオ ・「パタカラ体操」リーフレット			
成 果 お年寄りのことを考えて、「もっとゆっくり」「わかりやすく」などの言葉が自然と出てきた。「8020推進委員だから」とのつぶやきも聞かれ、三井先生との学習が繋がっていることも感じる。いつも自分たちが取り組んでいるペースをゆっくりにした「パタカラ体操」を試してみたり、「パタカラ体操」の効果、お年寄りにとってのよさなどについても改めて調べ、イラストにしたりするなどの工夫が出てきた。			
課 題 自分たちが「パタカラ体操」を継続し実践してよかったことを伝えられるように、「8020推進活動」と併せて、長期的な活動として取り組んでいきたい。また今後、交流がどのように広がり深められていくか、児童の姿や一本松の皆さんの様子などから探っていきたい。			

【授業実践振り返りカード】

学校名 本郷小学校	学年 5 年
授業者氏名 清水 友貴子	
題材名 歯科健診から自分の歯を振り返ろう	
主 眼<フォーマット> ○○について学んだ (or 体験した・調査した) 子どもたちが (既習や経験)、○○に着目し (健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方)、○○することを通して (本時の中核的な学習活動)、○○する力 (育成する資質・能力) を培うことができる。	
主 眼 歯科健診を受けその結果をみた子どもたちが、自分の歯の今の状態に着目し、良い状態を保ったり、足りないところをどうしたらいいか考え実践したりすることを通して、将来にわたり良い歯を保つための意識を持つことができる。	
学習材 歯科健診の結果	
成 果 ・ 歯科健診の直後も歯科医の言っていた言葉の意味が気になり、教師に問いかける姿があり自分の歯について改めて考える機会となった。 ・ 健診後の歯磨きでは、時間をかけて念入りに行う姿があった。	
課 題 ・ その時は「気をつけよう」と思っても、意識が持続しない。意識継続のためまたは習慣化のための手立て。	

【授業実践振り返りカード】

学校名 本郷小学校	学年 6年2組
授業者氏名 小林 未夢	
題材名 歯科健診の結果を見て、お口の健康を保つためにできることを考えよう	
主 眼<フォーマット> 〇〇について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、〇〇に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、〇〇することを通して（本時の中核的な学習活動）、〇〇する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 歯科健診の結果を見た子どもたちが、現在の自分の口内の状態に着目し、状態を良くしたり、維持したりするためにはどのようなケアが必要なのかを考えることを通して、自分自身の状態にあったケアを実施する力を培うことができる。	
学習材 歯科健診の結果	
成 果 毎日食後に歯磨きをしているのに結果が良くなかった児童が歯磨きの仕方を見直し、よりよい方法で取り組む意欲をもつことができた。	
課 題 かみ合わせ等で結果が振るわなかった子どもに関して、自分自身でできるケアを紹介することができなかった。	